

令和 2 年度女性部総会資料から

3月	2月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	令和3年度 主な行事計画
女性部総会	役員会・監査会	役員研修	軽スポーツ	料理講習会	体験コーナー	健康講座	研修旅行	奉仕活動(雑巾縫製)	役員会	中止
日時未定	日時未定	日時未定	日時未定	日時未定	日時未定	日時未定	日時未定	中止	中止	

令和2年度 収 入 の 部 (決算)		
項 目	決算額	説 明
補 助 金	100,000	町老連
事 業 収 入	35,100	体験コーナー 17名×1,300 22,100 役員研修 13名×1,000 13,000
繰 越 金	22,232	前年度繰越金
雑 収 入	0	
合 計	157,332	

令和2年度 支 出 の 部 (決算)		
項 目	決算額	説 明
会議費	24,894	総会
事業費	41,164	体験コーナー28,556、健康講座 12,606
事務費	8,430	総会資料コピー 他
負担金	0	
予備費	880	ホルダー
合 計	75,368	

総収入 総支出 3 年度へ繰越し
157,332 円 - 75,368 円 = 81,964 円

令和二年度は役員の改選時に当たります。残念ながら旧役員の内1名は退会、もう1名は町外へ転居され、役員は14名となり、今年度は14名で運営することになりました。

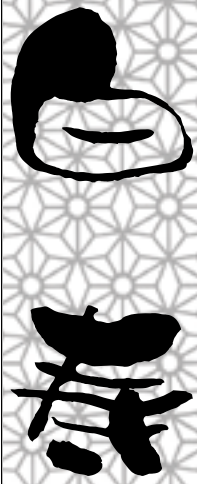
また、昨年度はコロナ禍の中ソーシャルデスタンスに気をつけ2事業を行いました。

①8月22日「手作り手提げ籠」づくり17名参加、②9月19日、健康講座「笑って健康に」21名参加頂き、一時コロナ感染を忘れ楽しんで頂けたのではないかと思います。

令和二年度は役員の改選時に当たります。残念ながら旧役員の内1名は退会、もう1名は町外へ転居され、役員は14名となり、今年度は14名で運営することになりました。

(左表参照)

老連女性部総会から



発 行 者
藤崎町老人クラブ連合会
広報委員会
藤崎老人福祉センター内
電話 七五―三三三一

藤紫



いかと思っています。

令和2年度、未だコロナ禍の中、出来ることを考え、女性部奉仕活動の一環として雑巾作りを行いました。また各自で材料を持ち寄り、雑巾作りを単位クラブにも協力して頂き、双方合わせて二百枚となり、明徳中学校と藤崎中学校へそれぞれ百枚ずつ寄贈することが出来ました。

川柳結社「藤崎紫柳社」について(3)

曲りなりにも藤崎紫柳社は仲間同士の助け合いの心を温めつつ活動してきました。昭和30年後半に入り、各地の吟社では川柳熱が高まり、個別の吟社はもちろんのこと、県下大会という「県下」の付く大きな大会が、数多く開かれます。私の知っている範囲でも藤崎町では、県下大会が四・五回は開かれており、春・秋と年二回も開かれた年もあります。

藤崎町は、弘前の隣の町であり、五能線沿線で、利便性も良く会場としてよく選ばれていました。会場は主として寺院の法光寺、摂取院と、町の公民館の畳のある大広間も借りられています。その頃、弘前地区あるいは、五能線沿線には、著名作家が多く、五十嵐さか江、佐藤狂六、齋藤しげる、金枝万作、宮本紗光、工藤寿久さん等十指に余る程居りました。

藤崎紫柳社が主催した大会で特筆したい事があります。それは参加者が会場で受け付けし、会場に入る前「関門吟」として、一句を作り、投句しなければ、入場できないという仕組みです。思考する時間は、その人によりけりで、作句の早い人は、インスタント的にすぐ作り、すぐ投句。遅い人でも5分ぐらいで投句、ホッと息をつき入場となるわけです。最後に、優秀句には賞も与えられ、それをお楽しみにしていた人達もかなり居りました。

“むらさき”が現在まで続けてこられたのは、前主幹である藤井幹水さんの尽力があったからで、このことは、申し上げるまでもありません。また、“むらさき”という柳誌名も幹水さんの提案で、藤崎町の花である「藤」は、むらさき色で、紫色は、落着きのある上品な色であること等から“むらさき”という柳誌名では……と、満場一致で決められました。“むらさき”の創刊が昭和51年の1月からで、

あと1年半で四〇〇号になるわけです。幹水さんの事が惜しまれます。ただ、その後の“むらさき”編集製本等は木村羊川さんが引き受けられ、本当に良かったと胸をなでおろしています。

長文になりましたが、現在の紫柳社の面々をチョッピリ紹介します。

紫柳社は、現在9名で、男が4名、女性は5名だけという小グループです。

また、これまでも紫柳社は、女性に支えられてきたようなものです。

今までの私の知っている女性の柳友でのある方をあげますと、大谷みつさん、阿部トキさん、野呂けい子さん、菊池きくえさん、町田さくえさん等です。

●現在の会員の横顔

野呂 文坊……川柳づくりのアドバイザー
福井 藤人……繊細な表現
ちよちよ……五所川原の方、句の重厚さ
木村 羊川……人間性のある豊かな句
成田 波麻……地道で体験豊富な句
田中さち子……実力ずんずん
佐々木トミエ……努力した重みのある句
小笠原みなみ……表現法はフレッシュさ
清水 川魚……何年やってもダメですネ

●紫柳社の活動

現在紫柳社では、毎月一回月例会を開いています。日時は、第二金曜日、午後一時より町文化センター2階会議室をお借りして開いています。

●六月の俳句宿題について

出 題 三題「小耳」「ライバル」「窮屈」
席 題 一題(選者が決めていきます)。
互選句 一題「カタログ」

川柳面白いよ!!

みんな来なハレ!!

脳トレ ぼけ防止!!

清水稼志男

6 月 行 事 予 定 表			
日	曜	行 事	時刻
1	火	囲碁・将棋部	12:30
2	水		
3	木	役員会 囲碁・将棋部	10:00 12:30
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	芸能部	12:00
8	火	日本舞踊部 囲碁・将棋部	12:00 12:30
9	水	茶道部	13:00
10	木	囲碁・将棋部	12:30
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	生け花部 芸能部	10:30 12:00
15	火	町老連分担金納入日 専門部、委員会へ補助金配布日 //	午前中
16	水	囲碁・将棋部	12:30
17	木	囲碁・将棋部	12:30
18	金		
19	土	グラウンドゴルフ大会	9:00
20	日		
21	月	芸能部 広報委員会	12:00 13:30
22	火	日本舞踊部 囲碁・将棋部	12:00 12:30
23	水	茶道部	13:00
24	木	囲碁・将棋部	12:30
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	生け花部 芸能部	10:30 12:00
29	火	囲碁・将棋部 【白寿】配布日	12:30 9時以降
30	水		

老連会長杯グラウンド・ゴルフ大会のお知らせ

一、日 時 6月19日(土)午前9時(小雨決行・雨天順延)

※午前8時45分迄に会場へ集合して下さい。

二、会 場 藤崎児童公園(西豊田一丁目)

三、参加料 無料(申込不要……なたでも参加できます)

※用具は主催者が用意して貸与します。

四、練習日 子どもの森公園(藤崎町大字福島)

毎日:午前9時~正午

藤崎児童公園(西豊田一丁目)

火・木・土:午前9時~正午

※グラウンド・ゴルフ部会員が練習していますので、お気軽にお声をおかけ下さい。
用具も用意しています。気軽に参加下さい。

老連分担金 納入のお願い

単位老人クラブ会長 各位

町からの補助金は6月15日(火)迄に振り込まれています。通帳を確認して下さい。町老連の分担金を左記により納入して下さい。お願いします。

一、納入額 六、〇〇〇円

二、納入期日 6月15日(火)まで

三、納入場所 藤崎老人福祉センター 温泉窓口
常盤老人福祉センター 社協窓口

町老連からの補助金配付について

女性部長・若手委員長・広報委員長・専門部長 各位

町老連から補助金を左記のとおり配布致します。

一、受渡日 6月15日(火) 9時から10時まで

二、受渡場所 町老連事務室(藤崎老人福祉センター内)

①印鑑を持参して下さい。

②総会資料の未提出の専門部は、持参して下さい。

藤崎町コロナワクチン集団接種会場の紹介 ときわ会病院裏（旧東洋医学館）

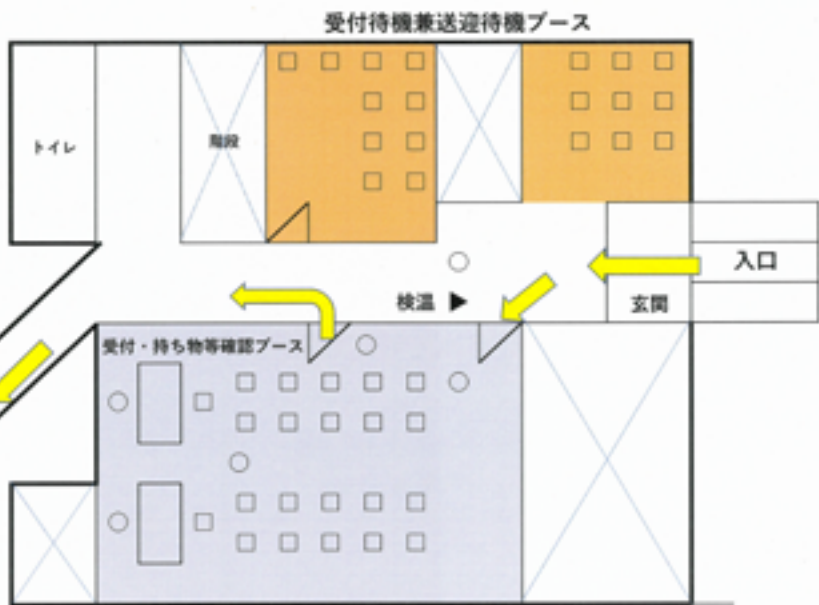
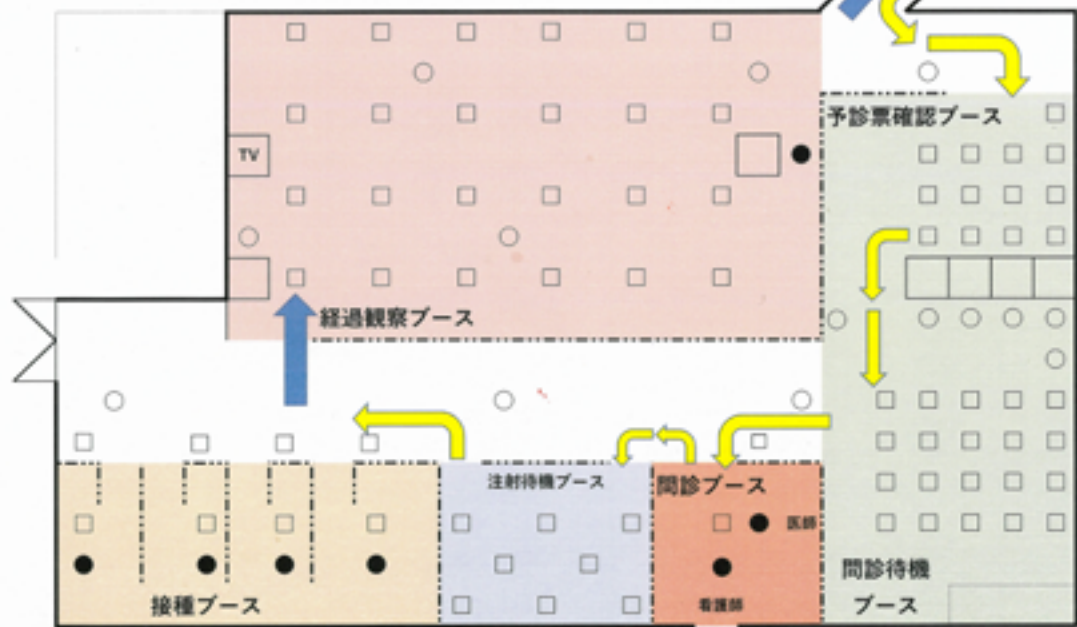
コロナワクチン接種が始まりました。集団接種会場となる「ときわ会病院特設接種会場」の見取り図です。接種の際の参考にして下さい。
その他の個別接種は、関場クリニックと樽沢医院で接種できます。

集団接種会場見取図・接種の流れ

- 1) 玄関から入り「検温チェック」
- 2) 「受付・持ち物等確認ブース」で受付と必要な持ち物を確認
- 3) 「予診票確認ブース」へ移動、予診票の内容確認
- 4) 「問診待機ブース」へ移動、医師の準備ができるまで待機
- 5) 「問診ブース」へ移動、医師による問診後、「注射待機ブース」へ移動
- 6) 「接種ブース」で接種後、「経過観察ブース」へ移動、15～30分経過を見る
- 7) 15～30分経過後出口へ（バス等送迎車待ちの場合は「送迎待機ブース」で待機）

接種前 → 接種後

□被接種者 ●ときわ会スタッフ ○町スタッフ



【ワクチン接種までの主な流れ】

- ① 90 歳以上の方から、順次接種券を送付しています。
- ② 接種券が届きましたら、専用番号に電話し予約してください。
- ③ 予約後に、予約券が届きます。
- ④ 予約当日にワクチンを接種します。
- ⑤ 3 週間後に 2 回目のワクチンを接種します。（終了）

コロナワクチン集団接種模擬訓練参加 町老連より五〇名体験

去る 4 月 23 日(金)「コロナワクチン集団接種模擬訓練」がときわ会病院特設会場で開催されました。目的は、集団接種のスタッフ役割の対応確認と緊急事態への対処方法の確認です。老連会員は、接種される側となり、例えば、足の不自由な人、予約券を忘れた人、問診票の忘れた人など、色々な役割を演技し協力しました。



先輩に学ぶ

旧藤崎町老連文集「白寿」から 第一号 昭和 57 年度 (13)

雑感

矢沢 佐々木茂美

ゲートボールやりはじめてから知人増え
早朝のゲートボールにめしおいし
一関門通過したボールに気分晴れ
よくいったのにアウトボールの笛悔し
ゲートボール了え温泉で汗流す
ゲートボールできる体育館建設を
老人クいつの集いも笑顔で終る
老人ク研修旅行では女が主役
老人ク入会いやがり古希を越ゆ
スポーツ大会老人パワー意気たかし
スポーツ大会お尻がものいう風船割り
紙粘土始めて手にしつくる花
紙粘土あみだ様も神妙に
役に立つはずの講座すぐ忘れ
活気ある芸能集会他を圧す
菊の花初心者とは思えぬ逸品そろう
福助という初めて知る菊の花
風づくり孫との合作乙なものの
風づくりこのまま素直にと祈るのみ
おじいちゃんと孫とのやりとり風づく
うるわしい会話で終わる風づくり
風づくりあがつてくれるか危ぶまれ
風づくりおじいちゃんより孫上手
来年もやってほしい風づくり

◆ 歯なしの話 111 ◆

老騎手

佐藤 透

モノレールで羽田空港に向かう時に、車窓の右手に競馬場が見える。大井競馬場である。ご存じと思うが、競馬には府中・東京・中山・京都・阪神等の中央競馬と、大井・川崎・佐賀・盛岡などの地方競馬がある。変わった所では「ばんえい」（津軽地方の馬力大会と同様なもの）と言って馬鞍に荷物を積んで、大型馬が二〇〇m 走る競馬場もある。

大井競馬場には現役最高齢の的場文男（64 歳で 47 年間騎乗し、生涯七、三五一勝）という老騎手がいる。最近、新聞を見ても出場していないので、もしかしたら引退したのかなと思っていたら、偶然見たテレビで放送されていた。どうも怪我をして休んでいたらしい。競馬競技はかなり危険であり、時々落馬で怪我をして乗り替わりがある。

この的場さんは地方競馬なので余り名前を知られていないかも知れないが、七千勝を超える勝利は本当にすごい事なのである。皆様ご存じの武豊騎手は四千百勝程である。更にすごいのは武騎手は 50 代前半であるが、的場騎手は六十四歳という年齢で、もう爺さんである。何となくであるが、スポーツ新聞で大井のレースを見ると的場騎手が出ていないレースは寂しいものである。それだけ存在感のある人物であり、その結果として黄綬褒章を受章したのである。

因みに、青森県出身の柴田善臣というすごい騎手がいる。五十四歳で JRA（日本中央競馬会）の最年長ジョッキーで二二八四勝している。たいしたものである。

我々老人の代表である的場さんも柴田さんも可能な限り活躍していただき、私達を激励してほしいものである。

◇◇◇ 川柳 ◇◇◇

好天に耕す畑急がせる

写真置きりモート気分でご面会

気配したポストを開ける独りぼち

八十路でも僕には楽しユニカール

三浦 進

高木アツ子

鈴木 てつ

石動 弘一